

## 進級課程改定に伴う細目対照表

BSVSS 進級課程・課目改訂に伴う移行作業タスクチーム

進級課程変更に伴い、取り組み途中に新課程に移行する場合及び読図章の取得にあたって、現行課程で履修した細目と新課程の対応をまとめました。細目の表現が一部変更されているものおよび別の級や技能章へ移動したもののみ記載しています。内容が変更されていない細目については記載しておりませんが履修認定が可能です。

現行課程			新課程	備考
級	番号	進級課目		
初級	5(1)	隊集会やキャンプ、ハイキングで行うスカウト OWN・サービスに参加する。	初級5(1)	
2級	2(3)	隊または班の安全係を3か月以上担当する。	2級2(3)	
2級	3(1)①	16 方位と方位角の呼び方を覚え、コンパスで進 路を発見する。	読図章(1)	技能章は隊長が認定する
2級	3(1)②	2万5千分の1地形図を用いて次のことをする。 ア)図上に示された2つの地点間の方位角、直 線距離、標高差、道路に沿った歩行距離を読 む。 イ)真北と磁北の違いを説明する。 ウ)500m(または1km)ごとの方眼を正確に書き入れ た地形図により、6桁(または8桁)座標読みを 行い、示された地点に到達する。	読図章(2)	技能章は隊長が認定する
2級	3(1)③	三角点、水準点、標高点、等高線とは何かを知 り、三角点または水準点の標石を発見する。	読図章(3)	技能章は隊長が認定する
2級	3(1)⑤	コンパスを用い、バックベアリングができる。	読図章(4)	技能章は隊長が認定する
2級	3(2)②	かま、なた、のこぎりを安全に使用でき、手入 れと保管ができる。	2級3(5)	
1級	3(1)④	連続5泊以上の隊キャンプか自団の隊または班 で参加できる地区、県連盟、日本連盟のキャン プ大会に参加する。	1級3(4)①	
1級	3(2)①	日中、夜間においてコンパスを用いずに2種類 の方法で方位を発見する。	ハイキング章(9)	技能章は隊長が認定する
1級	3(2)③	クロスベアリングの手法を用い、地形図上で現 在地を発見する。	読図章(5)	技能章は隊長が認定する
1級	4(2)	自分の住んでいる地域にある3つ以上の施設へ 案内ができる。	読図章(6)	新課程では地図を使って という要件が追加された が認定可能とする
菊	3(2)	班長や次長(グリーンパー)として班キャンプ、 またはジュニアリーダーとして隊キャンプの計 画を立て1泊以上の固定キャンプを実施し隊長 に報告書を提出する。	菊3(2)	

現行課程			新課程	備考
級	番号	進級課目		
隼	2(1)	自分を含めた 2 人以上のベンチャースカウトで、安全と衛生および環境に配慮した 2 泊 3 日以上の移動キャンプ(歩行距離 20km または、自転車 100km 以上)を計画し、隊長の承認を得て実施、報告する。	隼 2(1)	
隼	3(1)	『スカウティング・フォア・ボーイズ』のキャンプファイア物語 21、22 および 26 を読み、内容について隊長と話し合う。	ベンチャー章 3(1)	
隼	4(1)	(1) 他部門の活動へ 6 か月以上にわたり奉仕し、その実績を報告する。	隼 4(1)	(1) または (2) のどちらかでよい
	4(2)	(2) 社会的弱者(高齢者、障がい者等)への支援活動を積極的に行い、隊長に活動記録を提出する。		
隼	6(1)	チームプロジェクトのチーフが主要な役割としてプロジェクトを計画、実施し、隊長に報告書を提出する。または、3 泊 4 日以上の子キャンプの実施計画を作成し、実際に運営を行い、隊長に報告する。	隼 6(1)	読み替える場合でも発表を行うことが望ましい
富士	1(1)	隼スカウトとして最低 6 か月間、「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくす。	富士 1(1)	読み替える場合でも発表を行うことが望ましい
富士	3(1)	『スカウティング・フォア・ボーイズ』を読み、感想文を提出する。	富士 3(1)	3(1) および 4(3) が履修されている場合に認定できる
	4(3)	奉仕の意義について理解し、自身が今後の人生においてどのように社会に対して奉仕貢献できるかを文章にまとめ隊長と話し合う。		
富士	6(1)	隼スカウトとして自己の成長と社会に役立つための課題を設定し、個人プロジェクト(研究、製作、実験など)を自ら企画して隊長の承認を得たうえで、少なくとも 1 か月以上にわたって実施、完結させ、隊長に企画書、計画書、および報告書を提出する。	富士 6(1)	読み替える場合でも発表を行うことが望ましい